

2023年1月26日(木)開催

主催: 一般財団法人 日本ビルディング経営センター
JAPAN BUILDING MANAGEMENT INSTITUTE

第24回 新春特別ビル経営セミナー

新型コロナウイルスやロシア・ウクライナ情勢など
環境が激変するビル経営を展望する

～インタラクティブな街づくりと最新技術によるワークプレイスの進化～

新型コロナ禍で在宅勤務や Web 会議の活用など働き方の多様化が定着してきました。一方で、ロシア・ウクライナ情勢の影響により、原油や原材料の価格が高騰し、景気への影響が懸念されています。こうした先行き不透明な状況であっても、ワーカースのモチベーションや創造力を高めるオフィスの価値は不変ではないでしょうか。そこで、本セミナーでは、各分野の最先端でご活躍されている講師の方をお招きし、

ビル業界を展望してまいります。まず、企業、ワーカー、来街者などが自由に情報交換や提携することにより、新たな付加価値を生み出すインタラクティブな街づくりについてご講演いただきます。次に、AI、IoT など最新技術のオフィス活用事例をご紹介します。後半では、企業によるワークプレイス戦略やオフィス市況調査を交えたワークプレイスの最新動向等を取り上げてまいります。

開催日時

2023年1月26日(木) 13:30~16:40

ライブ配信によるオンライン開催

参加費
(消費税込)

一般 16,500 円
日本ビルディング協会連合会会員/日本ビル経営管理士会会員
ビル経営管理士/2022年度ビル経営管理講座受講生 7,700 円
その他後援団体(駐車協会/不動産協会/不動産証券化協会/日本FM協会)会員 11,000 円

Webセミナー
無料受講付き

参加者は後日 BMI ネット・アカデミーで配信される
セミナー動画を無料で受講できます。

当センターホームページからお申込みください (<https://www.bmi.or.jp/>)。

【後援】

- 一般社団法人 日本ビルディング協会連合会
- 一般社団法人 東京ビルディング協会
- 一般社団法人 全日本駐車協会
- 一般社団法人 東京駐車協会
- 一般社団法人 不動産協会
- 一般社団法人 不動産証券化協会
- 公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会
- 株式会社 住宅新報
- 株式会社 週刊住宅タイムズ
- 株式会社 ビル経営研究所
- 株式会社 不動産経済研究所

プログラム

■ 13:30 ~ 13:35 主催者挨拶

■ 13:35 ~ 14:15 (40分)

丸の内 NEXT ステージ
～変化を象徴する街であり続けるために～

三菱地所株式会社 代表執行役 執行役副社長 谷澤 淳一氏

■ 14:20 ~ 15:00 (40分)

AI・IoT・メタバースを活用した
ワークプレイスの革新

同志社大学 名誉教授 三木 光範氏

(休憩 15分)

■ 15:15 ~ 15:55 (40分)

企業価値を高めるワークプレイス戦略(仮題)

コクヨ株式会社 ワークスタイルイノベーション部 主幹研究員 齋藤 敦子氏

■ 16:00 ~ 16:40 (40分)

ハイブリッドワークで変わるオフィス市況動向
とワークプレイス(仮題)

株式会社ザイマックス不動産総合研究所 主任研究員 石崎 真弓氏

※諸般の事情により、講師や講演のスケジュールが変更となる場合がございます。

お問い合わせ

一般財団法人 日本ビルディング経営センター 事務局
〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-12-1 新有楽町ビル2F204区
電話 03-3211-6771(代)

○お申し込みいただいた個人情報は、今後、当センターのセミナー、書籍、講習会などのご案内などを送付させていただきますに利用することがあります。ただし、ご要望があれば速やかに利用を中止いたします。また、当該個人情報は厳正な管理下で安全に保管し、事前のご承諾なしに第三者に提供することはありません。

講師紹介(敬称略)



たにさわ じゅんいち
谷澤 淳一 三菱地所株式会社 代表執行役
執行役副社長

1981年三菱地所株式会社入社。都市計画事業室長、ビルアセット開発部長、経営企画部長などを歴任。都市開発を担当し、丸の内の再開発、「大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会」の運営などに従事。2014年に常務執行役員(経営企画部担当)、2018年に代表執行役執行役副社長に就任し、現在に至る。



みき みつなり
三木 光範 同志社大学 名誉教授

1978年大阪市立大学大学院工学研究科博士課程修了、工学博士。大阪市立工業研究所、金沢工業大学を経て1987年大阪府立大学工学部航空宇宙工学科助教授、1994年同志社大学に転任し、理工学部インテリジェント情報工学科教授。2020年3月同志社大学を定年退職。現在、知的オフィス環境推進協議会の会長やオフィス学会オフィス環境設備インフラ研究会会長として、オフィスで働く人々の知的生産性や創造性を向上させるため、AI・IoTを用いた照明・空調・各種設備のスマート化を図り、オフィスネットワークと環境心理学に基づき高度で機能的かつ創造的でウェルビーイングなオフィス環境の創出に取り組んでいる。



さいとう あつこ
齋藤 敦子 コクヨ株式会社 ワークスタイル
イノベーション部 主幹研究員

多摩美術大学デザイン学科で立体デザインを専攻後、1991年コクヨ株式会社に入社。設計部、R&Dセンターなどを経て、ワークスタイルイノベーション部の主幹研究員に就任、現在に至る。アデザイナーとして、多くの企業的设计・プランニング業務を担当。2018年より文部科学省学校業務改善アドバイザー、2019年より内閣府価値デザイン社会実現のための実質的OITタスクフォース委員など、多くの外部委員を歴任。



いしざき まゆみ
石崎 真弓 株式会社ザイマックス不動産
総合研究所 主任研究員

リクルート入社、リクルートビルマネジメント(RBM)にてオフィスの運営管理や海外投資家物件のプロパティマネジメントなどに従事。2000年RBMがザイマックスとして独立後、投資家向けマーケットレポートやフェアリティゼンスなどを担当。その後、不動産マーケットの調査分析、研究を行うザイマックス総研に転籍。近年は働き方改革、コロナ禍で変化する働き方、オフィス需要動向について調査研究を続けている。